



平成 27 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 三菱瓦斯化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 倉井 敏磨
(コード番号:4182 東証第一部)
問合せ先 広報 I R 部長 加嶋 佳尚
(Tel: 03-3283-5041)

新中期経営計画「MGC Advance2017」について

MGC グループはこのたび、2015 年度（平成 28 年 3 月期）から 2017 年度（平成 30 年 3 月期）の 3 ヶ年を実行期間とする新中期経営計画「MGC Advance2017 MGC グループだからできる大きな夢に！」をスタートさせました。

新中期経営計画「MGC Advance2017」では、これまでの経緯を踏まえ、当社創立 50 周年にあたる 2021 年における「ありたい姿」の実現に向けて前進してまいります。そのために「MGC Advance2017」のスタートにあたり、長期的な視野に立って今後当社がどこに向かうのかを明確化する指針として、新グループビジョン「社会と分かち合える価値の創造」を掲げました。また、前中期経営計画「MGC Will2014」の 4 つの基本方針に新たに「グループ全体の経営効率改善」を加えた 5 つの基本方針とし、MGC グループだからできる大きな夢の実現に挑戦してまいります。

1. 前中期経営計画「MGC Will2014」の振り返り

前中期経営計画「MGC Will2014」で掲げた目標数値につきましては、中国のポリカーボネート生産子会社の厳しい損益状況、および当初計画に加えて実施した構造改革等に伴う損失の発生により、達成することができませんでした。しかしながら、中核事業を中心とした投資を実行するとともに、新規事業開発部の新設や「QOL イノベーションセンター白河」の設置を決定する等、新規事業の創出と育成に重点を置く体制を整えました。また、より強固なシナジー創出のため、株式公開買付けにより株式会社 J S P を連結子会社化しました。今後はこれらの施策が当社グループの収益向上に寄与するものと考えております。

連結指標	2012 年度実績	2013 年度実績	2014 年度実績	2014 年度計画
売上高 (億円)	4, 6 7 9	5, 3 4 4	5, 2 9 5	6, 0 0 0
営業利益 (億円)	1 1 4	1 1 4	1 4 9	4 0 0
経常利益 (億円)	2 7 6	3 0 8	4 3 0	6 0 0
ROA (%) ※	4. 6	4. 8	5. 9	9. 0

※ROA 総資産経常利益率

2. 新中計経営計画「MGC Advance2017」の概要

- ◆ 新グループビジョン 「社会と分かち合える価値の創造」
- ◆ 新中期経営計画「MGC Advance2017 MGC グループだからできる大きな夢に！」
 - 基本方針
 - －中核事業を中心とした既存事業の収益力強化
 - －不採算事業の再構築
 - －新規事業の創出と育成
 - －グループ全体の経営効率改善
 - －持続的成長を支える〈質〉の向上

当社グループは、中核事業として、事業基盤を支える資源エネルギーから、メタノールや過酸化水素、ポリカーボネート、MXDA・MX ナイロンといった化学品・素材製品、シートフィルム、発泡プラスチック、エレクトロニクスケミカル、BT 系材料、脱酸素剤エージレス®といった機能製品まで幅広い事業を展開し、社会に価値を提供しております。これら中核事業に重点的に経営資源を投じ、収益力の更なる強化を図ります。

不採算事業につきましては、赤字リスクのある事業のモニタリングを継続し、事業ポートフォリオの再構築、人員の再配置、ユーティリティーの効率化を含め、再構築に取り組めます。

新規事業の創出と育成につきましては、新設した「新規事業開発部」が、中長期的に取り組む新規事業領域を選定して継続的に事業化立案することにより、これに一層注力してまいります。また、福島県白河市に設置を決定いたしました「QOL イノベーションセンター白河」を、生活の質を高めるための様々な差異化製品をイノベートし、社会と分かち合える価値を創造する製造・研究開発の一大拠点としていく計画です。

グループ全体の経営効率の改善につきましては、当社とグループ各社でグループビジョンを共有し、グループ一体となった戦略の構築と実践により、グループ企業価値の向上を

図ります。また、連結子会社化した株式会社JSPの有する国内外の事業基盤、ノウハウ及び技術情報等を踏まえ、同社との連携や人材交流等により、両社のシナジー創出を実現していきます。

持続的な成長を支える〈質〉の向上として、安全・安定生産、内部統制・コンプライアンス体制の強化、グループの未来を担う人材の確保・育成、及び健全で強靱な財務体質の実現等を重点課題として取り組んでまいります。

3. 目標とする経営指標（MGC Advance2017 最終年度）

連結指標	目標値（2017年度）
売上高（億円）	7,000
営業利益（億円）	400
経常利益（億円）	550
ROE（自己資本利益率）	9%以上

<前提条件>

為替：115円/US\$

原油価格（Dubai）：2015年 55US\$/BBL、2016年 60US\$/BBL、2017年 65US\$/BBL

以上

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。